

日本工学院専門学校	開講年度	2019年度	科目名	インプロビゼーション4	
科目基礎情報					
開設学科	ミュージックアーティスト科	コース名	プレイヤーコース（キーボード）	開設期	後期
対象年次	2年次	科目区分	選択	時間数	30時間
単位数	1単位			授業形態	演習
教科書/教材	プリント配布				
担当教員情報					
担当教員	平下政志		実務経験の有無・職種	有・ミュージシャン/アレンジャー/コンポーザー	
学習目的					
音楽の各ジャンル;ロック、ファンク、ライトファンク、ブルース（メジャー・マイナー）、ポッサ、スウィングなど多様なスタイルに応じた即興演奏を身に付ける。テーマ演奏の為の譜面の確認　コード進行の確認　様々な記号を含め、譜面を理解し曲を覚え、アンサンブルができるように指導する。課題曲によってボーイッシングやアドリブを充実させていく。					
到達目標					
2年次は学校で用意した課題曲を演奏できる様にする。Chameleon、Freeway Jam、Cantaloupe Island、Sunny、Led Boots、he Chicken、Spain、Feel Like Makin' Loveなど様々なジャンルの課題曲でアンサンブルができるよう指導する。					
教育方法等					
授業概要	各自ピアノ（キーボード）を一台ずつ用意して講師と共に演奏して学ぶ。 4リズムアンサンブルの授業の準備内容を主に勉強するが、ソロピアノでのインプロビゼーションも並行して学ぶ。				
注意点	課題曲に対する下準備。譜面は忘れずに必ず持ってくる。キーボードはコード進行でボーイッシングの為に譜面を読んでおく必要があります。授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。				
評価方法	種別	割合	備 考		
	試験・課題	0%			
	小テスト	0%			
	レポート	0%			
	成果発表 （口頭・実技）	60%	演奏を聴いての評価		
	平常点	40%	出席率、および授業への参加姿勢		
授業計画（1回～15回）					
回	授業内容		各回の到達目標		
1回	1 1 thと 1 3thのコードの理解1		コンボジットモード		
2回	1 1 thと 1 3thのコードの理解2		課題曲を使って実践		
3回	1 1 thと 1 3thのコードの理解3		ナチュラル 1 1 thと # 1 1 th		
4回	1 1 thと 1 3thのコードの理解4		ナチュラル 1 3 thと b 1 3 th		
5回	1 1 thと 1 3thのコードの理解5		ツーファイブとハーモニックツーファイブ		
6回	1 1 thと 1 3thのコードの理解6		コンボジットモードを使ったアドリブフレーズの作り方		
7回	1 1 thと 1 3thのコードの理解7		コンボジットモードを使ったアドリブフレーズの作り方		
8回	アッパーストラクチャートライアドの理解1		アッパーストラクチャートライアドの解説		
9回	アッパーストラクチャートライアドの理解2		アッパーストラクチャートライアドのボーイッシング		
10回	アッパーストラクチャートライアドの理解3		様々なコード進行の中でのアッパーストラクチャートライアドのボーイッシング		
11回	アッパーストラクチャートライアドの理解4		課題曲を使ってアッパーストラクチャートライアドのボーイッシング		
12回	今まで学んだ理論から自由な発想でのアドリブへ		スケールアウトの解説		
13回	今まで学んだ理論から自由な発想でのアドリブへ		スケールアウトの実践		
14回	今まで学んだ理論から自由な発想でのアドリブへ		1年2年で習得した内容のまとめ		
15回	総復習		課題曲を演奏・評価		